

聞いてきました！ まちの声

表紙によせて VOL.23

平成24年7.14大水害を忘れないで

やました しげとし

八女市消防団 山下 繁敏 団長



八女市消防団は旧市町村ごとに6つの支団があり、その統括を行っておられるのが、八女市消防団長の山下繁敏さんです。これまでに八女市消防団の副団長を12年、団長を10年務められています。今回は、山下団長の長年に渡る消防団活動について、お話を伺いました。

入団のきっかけを教えてください。

28歳の時に、地元消防団の部長さんに声をかけてもらったのが入団のきっかけでした。

団長として、どのような活動を行われましたか。

市町村の合併に伴い、消防団も合併し、消防団の考え方の意識統一や訓練内容の整備などに取り組みました。また、消防団と住民による地域交流訓練の普及活動をしてきました。

特に思い出に残る活動や出来事がありますか。

平成24年7.14大水害は、災害救助ヘリで住民が救助されるのを目の当たりにし、日頃の訓練の大切さを感じました。自分たちの地域で起きた災害を忘れないでほしい。

令和6年9月に開催された福岡県消防操法大会において小型ポンプ・自動車ポンプの両部門で準優勝したことも最高の思い出です。

近く退団されるとお聞きしましたが、今のお気持ちを聞かせください。

やり遂げたという思いが強いです。後継者も育っており、安心して退団ができます。団長として、10年間お世話になりました。

今後の消防団へのメッセージをお願いします。

まずは自分の家族や家を守ってから、周りの人を助ける「近助（きんじょ）」をしてもらいたい。そして、助け合いの輪を広げてほしい。

市民の方へメッセージをお願いします。

各地で大きな火災が発生しています。ご自身の安心・安全につながりますので、地域交流訓練にぜひ積極的に参加をしてください。

八女市議会にメッセージをお願いします。

一人でも多くの方に消防団活動のことを分かってほしい。また、消防団は火を消すことだけが活動ではなく、各地域の行事や活動を支えていることを知ってほしい。

編集後記

14日はバレンタインデー。菓子店の店主が、年に一度、女性から男性に愛を打ち明けていい日というキャッチコピーで、チョコレートを贈る企画を発案し、70年代に日本で定着しました。近年は、贈る対象も広がり、友達に贈る友チョコや自分へのご褒美チョコなど、愛情や感謝など様々な思いを伝える特別な日となっています。

ます。カカオ豆の主成分には、抗酸化作用や高血圧のリスク低減など、健康効果も期待されます。カレーの隠し味にチョコレートを入れても、味に深みが出て美味しくなります。われわれ議員も、このチョコレートのように、絶妙な働きによって、八女市の発展に貢献してまいります。

水町 典子

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	広報委員会	議長	発行責任者
花下主茂	坂本治郎	久間寿紀	原田英雄	小山和也	高山正信	服部良一	水町典子	古賀邦彦	橋本正敏	

議会を傍聴しませんか？

次回定例会：2月25日（水）予定

八女市役所本庁舎4階議場午前10時から
八女市議会事務局TEL: 23-4922
※日程は変更になることがあります。